

「福祉」とは



榎井小学校 6 年生が「まちづくり科」の中で「人にやさしいまちづくり」をテーマに福祉体験を行いました。高齢者疑似体験ができるキットを装着し実際に校外に出て体験しました。(詳細は P2)

ステーション

行事予定表 (8/16~9/12)



日	月	火	水	木	金	土
8/16	17	18	19	20	21	22
	四国学院大学 ソーシャルワーク実習 開始	生きがいデイ (手芸)	弁護士相談 13時~	生きがいデイ (高瀬天然温 泉)		
23	24	25	26	27	28	29
		生きがいデイ (手芸)	ふれあい相談	生きがいデイ (脳トレ体操: 楽集館) 地域福祉実践 研究セミナー	地域福祉実践 研究セミナー WS 会場	415のわ おはなし会 ▶
30	31	9/1	2	3	4	5
		生きがいデイ (手芸)	ふれあい相談			
6	7	8	9	10	11	12
敬老会		生きがいデイ (手芸)	ふれあい相談 (楽集館) 歌いま専科 13:30~	災害支援 ボランティア 養成研修会 13:30~		

☆ 9 月の弁護士相談 (要予約) は 16 日 (水) です。☆ ふれあい相談は月~土行っています。
 ☆ 気になる事業や行事があれば何でもご連絡ください。

少し先の潮目を見極める

連日の猛暑日です。第19回こんぴら地域福祉セミナーが今年は8月1日2日、徳島県阿波市で開催されました。600名を超す参加者がそれぞれの地域での取り組みを報告し、これからの地域福祉について考える内容でした。会場は阿波市の総合防災センター「アエルワ」という昨年末に完成したばかりの施設でした。災害時の広域支援を想定した設備ですが、日頃は文化教育施設として子供からお年寄りまでが活用できるように作られていました。

備えるための「建物」は見てわかります、ですが活動方法とか考え方を含めた取り組みとそれによる効果、といったようなことは見えないから解りにくいです。予算をつけて建物を建てるというのは誰にも理解されますが、予算もなく協議したり日々積み重ねる活動は意識した人にしか理解されません。

社会福祉に限られた人の問題を解決するた

めの施策から、すべての人を対象にし、生活の課題を解決しできるだけ予防できるように取り組む住民活動が重要になって久しいです。家族や家庭の役割や機能が以前に比べて信じられないくらい弱ってきているのです。3世代同居家庭の数、子どもの数が随分と少なくなりました。家族で解決できること生活の中で培われてきた知恵が失われています。

お金があれば解決できるといった考え方や行政だけで一人ひとりの生活や幸福が保障されると思いこんでいる人がまだいるのかもわかりません。時代の流れや変化がとても速く複雑化していることを認識してできることから取り組んで行かないと大変なことになります。少し先の潮目を見極めること、対処する知識を得ること、協力し合う仲間がいて情報を共有して泳ぎ切りたいものです。それには、体力も必要かな。

こんなことしました！

「福祉」を学ぶ子どもたち



表紙にもご紹介しましたが、榎井小学校6年生の子どもたちが「人にやさしいまちづくり」をテーマに前期の間「福祉」について学びます。いろいろと授業の中で自分の「福祉」とは何かを勉強し、福祉体験を通して自分の中にある「福祉」と実際体験してみてもの「福祉」とが合っているのか、違っているのかを体感しました。

冒頭で子どもたちに「福祉」のイメージを聞くとやはり「お年寄りのもの」、「高齢者」、「障害のある人」といった何か特別ものというイメージがあります。それは仕方ないことで、これは子どもたちだけでなく、大人もこういうイメージを持っている方が多いのが現状です。しかし、一つひとつ説明をしていくことで、こ

ういうことなんだ、福祉は身近なことなんだということを知ってくれた気がします。

そして説明をした後に実際に体験に移ると、積極的に体験をする子どもたちがとても印象的でした。終わった後、先生が感想を子どもたちに聞くと「ハード面じゃなく僕たちのできることをこれから考えていきたい」や「自分がもし身体を壊したとき誰も助けてくれなかったらすごく不安になる」など実際体験をしての感想を聞くことができ、夏休みが明けると第2弾がありますので、さらに深めていきたいと思います。子どもたちにこうして福祉の学習ができることは、この子たちが大人になった時、地域の担い手として育ててほしいと思います。

— 地域でがんばるボランティアさん —

プラットフォーム事業「K³」 「第2回キッズことリンピック」



元気注入！

8月4日（火）にプラットフォーム事業から誕生した「K³（ケースリー）」主催の「第2回キッズことリンピック」を開催しました。

3小学校から約50人の子どもたちが集まりました。開催までに毎月2回ほど集まり、競技内容や準備を行いこの日を迎えました。また、当日はK³のメンバーだけでなく参加する子どもたちの保護者の方も手伝ってくださり、大変力になりました。

競技が始まってからは名司会の活躍で子どもたちを大いに盛り上げ、3小学校入り交ったチーム編成でもすぐに友達ができたように思います。競技を行うたびに一喜一憂する子どもたちを見ているとこちらも大変うれしくなりました。どの競技も大変工夫が凝らされていて、昨年の反省が十分生かされた第2回になったと思います。このあたりがさすがお

母さんパワーだなと感心しつつ、琴平で暮らす子どもたちのために一生懸命考えているお母さんならではの発想だと思いました。

これからどんなことが起きるのか非常に楽しみになった一日になりました。



プラットフォーム事業 415のわ セミとったぞお〜〜！

7月26日（日）に「虫取りおはなし会」と題して絵本文庫どり〜むでおはなし会をしました。おはなし会の前にみんな持ってきた網と虫かごを持って公会堂内の木をお父さん、お母さんと一緒に見上げどこにセミがいるのか必死で探している姿が印象的でした。むしとりが終わると中に入って、虫取りにちなんだ絵本を中心に読み語りを行いました。



ゆうゆうクラブ

いつもの夏休みとちょっと違う？

今年も夏休みがやってきました。夏休みになると例年だと社協は子どもたちで大変賑やかになります。けれども今年はちょっと違う？子どもの数がいつもの半分しかいません。けれどもゆうゆうクラブに来た以上しっかりと地域の人たちとかかわりを持ってもらおうと思います。



（読み語りボランティアあさがおによる折り紙）

お知らせ

社会福祉協議会 賛助会費と特別会費のご協力を よろしくお願いいたします。

今年度から毎年2月から3月にかけてお
願いをしていた賛助会費と特別会費のご協
力のお願いを8月に変更します。琴平町の皆
さんが住んで良かったと思えるまちづくり
の一端をこの会費が担っています。みんなで
集めて、みんなでまちの福祉の仕組みを作る
のがこの会費です。

ぜひ趣旨にご賛同いただき、琴平のまちが
よくなる仕組みになるようご協力いただき
ますようお願いいたします。

かふえ山桜

まちの交流拠点、「かふえ山桜」です。
8月の臨時休業日は23日(日)です。
皆様のお越しを心よりお待ちしております。
なお、臨時休業日情報は社協のHPをご覧ください。

災害ボランティア養成研修会 開催します！

南海トラフ巨大地震が30年のうちに
70%の確率で起こると言われていること
から、各自が「備え」について学ぶことは
非常に大切です。

そこで、下記の日程におきまして、上記
標題の通り、「災害ボランティア養成研修
会」を開催します。災害対応を考える際の
基礎知識や地域の備えについてのプログ
ラムとなっております。参加される方はお
早めに琴平社協までご連絡ください。

日 時 平成27年9月10日(木)
13:30~17:00(13時受付)

場 所 琴平町総合センター

2階大ホール

講 師 一般社団法人ピースポート

内 容 ・「災害対応」を考える
・今からできる「地域の備え」

参加費 無料

定 員 40名

※定員になり次第締め切らせていただき
ます。

ちよっとこ場行事予定表 (8/16~9/12)

日	月	火	水	木	金	土
8/16	17	18	19	20	21	22
	NikoNiko (榎井写経)	稲穂会 (写経) 10時~	サンサンサロン	ポピーの会		
23	24	25	26	27	28	29
		稲穂会 (写経) 10時~	豊作会 (写経) 10時~	あさひ会		
30	31	9/1	2	3	4	5
		稲穂会 (写経) 10時~	豊作会 (写経) 10時~			
6	7	8	9	10	11	12
	NikoNiko (榎井写経)	稲穂会 (写経) 10時~	豊作会 (写経) 10時~	ふれあい コンサート 13:30~		

※写経などに興味のある方、ちよっとこ場を使用したい方は気軽に琴平社協に連絡ください。